

震度5強以上の地震、人的被害がなければ  
「無事です」の旗を掲げましょう。

平成27年5月10日  
せんげん支隊 情報・広報班

支隊便り第23号をお届けします。

今後30年以内に70%以上の確率で、首都直下地震が発生すると言われ続けて早くも5年以上が経ちました。大地震の発生の危険がそれだけ高まっているということです。自助、近助、共助、公助と言いますが、発災直後、公助はほとんど期待できないと言われていています。一番の頼りは自助・近助です。歴史的にも首都直下地震は必ず起きると覚悟すべきです。今一度我が家の防災への備えを見直しましょう。

## 1 4月の活動

- ① 4月12日(日) 2015年度第1回隊長・班長会議
- ② 同上 支隊便り第22号発行
- ③ 4月18日(土) 第2回支隊長会議
- ④ 4月26日(日) 2015年度責任者全体会議

## 避難訓練



## 2 5月の活動計画

- ① 5月10日(日) スタンドパイプ取り扱い基本訓練
- ② 同上 第3回支隊長会議
- ③ 同上 支隊便り第23号発行
- ④ 5月24日(日) 防災隊 隊長・支隊長会議

## 3 2015年度せんげん支隊の活動計画について

新年度がスタートし、せんげん支隊ではすでに、2回の支隊長会議と1回目の隊長・支隊長会議を開催し、2015年度の活動方針と活動計画を決定しました。(活動計画は裏面に掲載しています) 自主防災隊の平常時の活動のメインは啓発・広報活動と訓練活動です。特に、訓練活動は皆様方のご協力なしには十分な成果は上げられません。今年もスタンドパイプによる消火訓練を中心に進めていくこととしています。それ以外の活動も含めて皆様方の積極的な参加をお願いします。

## 4 知っておきましょうー避難施設(小川小)に備蓄している主な物資・資機材等(2014年8月現在)

| 種別   | 品目                | 数量            | 種別   | 品目          | 数量 |
|------|-------------------|---------------|------|-------------|----|
| 食料   | アルファ化米(食)         | 1000          | 資機材等 | 炊き出し釜(台)    | 1  |
|      | 飲料水(500ml ペットボトル) | 1008          |      | ろすい機(式)     | 1  |
|      | 粉ミルク(缶)           | 15            |      | 避難所間仕切り(室)  | 10 |
| 生活用品 | 毛布(枚)             | 100           |      | 発電機(台)      | 1  |
|      | おむつ(枚)            | 子供用400/大人用114 |      | 仮設トイレ(台)    | 4  |
|      | 生理用品(枚)           | 204           |      | 簡易トイレ(台)    | 8  |
|      | 飲料水袋(枚)           | 200           |      | マンホールトイレ(台) | 3  |
|      | レスキューシート(枚)       | 100           |      | 組立式リヤカー(台)  | 1  |
| 照明   | 組み立て式投光器(台)       | 2             |      | 1ℓガソリン缶     | 12 |
|      | バルーン投光器(台)        | 3             |      | 懐中電灯(本)     | 1  |
|      |                   |               |      | LEDランタン(個)  | 4  |
|      |                   |               |      | ラジオ(台)      | 3  |

※ 食料品(アルファ化米、おかゆ、ビスケット等)の備蓄は2018年度までに約4倍に増やす計画です

※ 小川地区の給水拠点はつくし野応急給水施設(つくし野セントラルパーク内にあります)です。